

1点目

申請書の（様式3）収支予算書の収入の部に「支援事業補助金」10万を明記するの点ですが、支援事業補助金は明記しないでください。事業に係る対象経費の精算後その経費に対して補助することから、あくまでも事業費や参加費等の自前の予算で実施した場合の収入をお書きください。参考に予算書例を添付しましたので確認ください。不安な場合は郵送と併せて（様式2）（様式3）をメールにてデータでも送付ください。

2点目

団体の規約や役員名簿等団体の分かる書類が抜けている場合がありますので確認ください。

3点目

対象経費の支払いの時ですが、インターネット購入されて支払いもネットの場合があるとおもいますが、個人で支払われた場合、領収書に記載された支払われた人が団体の役員名簿に記載されている、また、役員でない場合は、関係者だとわかる名簿等があれば対象になりますのでよろしく願いいたします。